

## 令和2年度当初予算知事審査における主要な議論

### (企業局)

#### ■ 高度浄水処理施設整備事業費（水6～7）

知事 県民により安全でおいしい水を提供することは重要だ。維持管理費についてはどうなるのか。

担当部局 維持管理費は主に動力費と活性炭交換費で年間約20億円増える見込みである。なお、塩素や粉末活性炭の使用量は減る。

知事 高度浄水処理施設の導入に対する受水団体の考えは。また施設の導入により水道料金に影響がある場合、どの様に理解を得るのかを整理すること。

(後日審査)

担当部局 平成24年度のホルムアルデヒド水質事故があった際に、受水団体からは高度浄水処理施設を導入してほしい旨の要望を平成26年にいただいている。

料金改定については、社会情勢等も含めた様々な要素を総合的に評価し、時期や金額を判断するが、安心・安全な水の安定的な供給は受水団体の要望でもあるため、ご理解をいただけるよう丁寧に説明していく。

知事 最終的な受益者である県民にご理解をいただけるよう、しっかり説明すること。

担当部局 了解した。

# 令和 2年度予算見積調書

課室名：水道管理課  
 担当名：施設整備担当  
 内線：7095

単位：千円

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
水道 6～7	高度浄水処理施設整備事業費			水道用水 供給事業	資本的 支出	建設改 良費	大久保・吉見浄水場高度浄 水処理施設整備事業費	水道用水供給事業（高度浄水処理施設整備事業費）	
事業 期間	令和2年度～	根拠 法令	水道法				宣言項目 分野施策	020414 安全な水の安定供給と健全な水循環の推進	
<p>1 事業の概要                      将来にわたり水質基準に適合した安全な水を供給するため、浄水場に高度浄水処理施設を整備する。</p> <p>高度浄水処理施設整備事業費 190,474千円</p>				<p>5 事業説明                      (1) 事業内容                      浄水場に〈オゾン+生物活性炭〉処理施設を整備するための実施設計業務委託等を行う。                      ア 高度浄水処理施設実施設計業務委託等 190,454千円                      イ 事務費 旅費 20千円</p> <p>(2) 事業計画                      ・大久保浄水場                      ア 令和2年度～令和3年度 実施設計等                      イ 令和4年度～令和8年度 工事[70万m<sup>3</sup>/日]の実施                      ・吉見浄水場                      ア 令和2年度 基本設計                      イ 令和3年度～令和4年度 実施設計等                      ウ 令和5年度～令和8年度 工事[30万m<sup>3</sup>/日]の実施</p> <p>(3) 事業効果                      高度浄水処理は、水質異常への対応、消毒副生成物の低減、かび臭物質の除去に非常に有効であり、水質基準超過リスクを低減し、安全・安心な水の安定供給に寄与する。</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分                      大久保浄水場 事業費（国1/4・県3/4）                      吉見浄水場 事業費（県10/10）</p>									
<p>3 地方財政措置の状況                      当年度事業費のうち国庫補助対象額(16,692千円)の1/4(4,173千円)が国庫補助金額となる。                      また、一般会計出資対象事業（124,216千円）から国庫補助金を除いた1/2(60,021千円)が、一般会計出資金(60,021千円)の対象で、そのうち、45%が基準財政需要額に算入される。</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員                      9,500千円×1.8人＝17,100千円</p>									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
		国庫補助金	企業債	内部留保資金	一般会計出資金				
決定額	190,474	4,173	119,000	7,280	60,021			190,474	
前年額	0								